

立命館大学文学部夜間主コース卒業レポート題目

日本文学コース

建武政権と足利尊氏
所領政策から考える南北朝の動乱

新田 唯史

能道成寺の演出について

福島 陽子
吉野花 矢倉にみる五段目の価値

伯耆 智哉

赤穂浪士の討ち入りを赤穂の人々はどう捉え伝え

てきたか

上荷 彰子

坐摩神社の社地の移転とその背景

清原ゆかり

阿波の水神信仰

西原 望

名古屋市東区・六所神社について

宮嶋 真理

神社建立に至る信仰の一考察

宮本 逸平

為朝の人物像

日神信仰を通じて

朝敵としての為朝からみる為朝の英雄像

中野 茂樹

平安陰陽道についての考察

森脇 真琴
夕構築

藤井寺の伝承

草津市における眼科医療利用者分布のGISアーキ

松山みどり

日本史コース

倭寇の発生と活動
庚寅年以降の倭寇の構成について

瀬戸口 豊

都城

荻野 泰弘

日本と中国の比較
古代丹後地域について

田中真知子